

經濟論叢

第七十四卷 第一號

企業とその形態……………小島昌太郎（1）

企業利益の測定と貨幣價值不變の假定…鎌倉昇（10）

「植民地社會」における産業の生誕……中西健一（27）

アメリカ金融資本形成の一過程……………越後和典（47）

〔昭和二十九年七月〕

京都大學經濟學會

四月一日發行

定價 一月
六日
〇發行

五月
定價二
六日
○發
圓行

信用貨幣と統制……………中谷實
十九世紀以前の英國

海上保険の展開の原理論 谷山新良

英國に於ける石炭業國有化
政策に關する一考察……中村忠一

六月
定價
六月
○發
圓行

概念の發展……………嶋津亮二

成立……………眞藤素一

會計檢查院編會計檢查院年報……島
恭 彥

エルスナー「經濟恐慌」(紹介)：吉信 肅

會計委員會
研究委員

吉山山松前堀堀穂降平菱中豐出田田嶋島靜佐木岸岸小大大岡阿足青 堀
村崎岡井川江江積旗井山谷崎口中杉津 田波原 本本野 野橋部部利山 江
達武亮 嘉保英文武俊 勇眞 亮恭 宣正 誠英一 英隆利 未秀 保
次雄一清一藏一雄彦彦泉實稔藏晴蔵二彦均平雄郎郎郎二靈良統男夫 藏

既刊目次

第七十三卷第四號

二十卷

北と資の蓄
校本動學
靜學……今
學と眞正學
……川村達
……正之

日本鐵鋼業の成立と
小野一三郎

公有林野統一整理に關する順也

關する一考察

第七十三卷第五號

信用貨幣と統制……………中谷 實

谷山新良

後入先出法の展開の原理論

英國に於ける石炭業國有化

政策に関する一考察……中村忠一

第七十三卷第六號
六月
三月
價二
六日
の發
圓行

カ
レ
ツ
キ
に
お
け
る
獨
占
度

概念の發展……………嶋津亮二

成立……眞藤素一

資本理論の二つの型……前田敬四郎

昭和二十八年會計検査院年報…島 恭彦

「經濟恐慌」(紹介)：吉信 肅

たが製鐵マニユファクチュアにおいても全般的には特權的商人資本的勢力が強かつたが既に非商人資本的勢力の擡頭がみられていたし、またハツカーの述べているように十八世紀二〇年代からの發展とともにイギリス資本と奴隸勞働とを使用して鐵鑛石埋藏地の土地貴族が製鐵マニユファクチュアの經營に着手するようになった例がみられ、その代表が *Principio Company* であるが、これらの製鐵資本がロイヤリストとなり、あるいは動搖・日和見に終始したことはその冗辨的性格の當然しからしめるところであつた。(L. Hackh, *op cit.*, P.P. 135—136)

本稿は文部省二十八年度綜合科學研究費が與えられた「日本産業構造論」中の部門課題「英・米産業構造との比較研究」についての報告の一部をなすものである。
追記 編集上の都合により大幅な削減を餘儀なくされたため植民地産業構造の生誕を論じた部分を除外せざるを得なくなりきわめて不合理な形になつたことをおことわりしておく。尙表題はそのままにした。

執筆者紹介

小島昌太郎

京都大學名譽教授

鎌倉 昇

京都大學助手

中西健一

京都大學大學院研究獎學生

越後和典

京都大學大學院研究獎學生

高田保馬 經濟學講義 上卷三三〇圓 中卷二八〇圓

高田保馬 經濟學 定價一八〇圓

小 經 濟 學 定價一八〇圓

土方成美 經濟學 定價三〇〇圓

土方成美 經濟學 定價三〇〇圓

經濟原論 (I所得) 定價二八〇圓

土方成美 經濟學 定價二八〇圓

教養經濟學 定價二六〇圓

相澤秀一 經濟學原論 定價四六〇圓

高橋正雄 經濟學入門 定價二六〇圓

有井 治 經濟學概論 定價三三〇圓

有井 治 民主社會の經濟原理 定價二五〇圓

社會政策學會編 貨銀・生計費・生活保障 定價四五四圓

東京 有 斐 閣 京都

發行所 京都大學經濟學會

發賣所 株式會社 有 斐 閣

本 社 東京都千代田區神田

京都支店 京都支店 農學部電停前

一、會費 年額 八〇〇圓 (前納)

會員 各位へ 經濟論叢は一昨年七月より月刊行致してありますが、この機會に會費を御納入下さいませようお願い致します。

一、會費納入先

京都市左京區吉田本町

京都大學經濟學部內

振替口座大阪五〇五三九番

一、會員各位の本籍、現住所、氏名、出身高校名、卒業年次、就職先を學會まで御通知下さい。

一、會員外の雜誌購入は有斐閣へお申込下さい。

昭和二十九年六月二十五日 印刷 定價 六〇圓

昭和二十九年七月一日 發行

編輯兼 發行所 前 田 昇 三

印刷所 中村印刷株式會社

發行所 京都市左京區吉田本町

發賣所 株式會社 有 斐 閣

本 社 東京都千代田區神田

京都支店 京都支店 農學部電停前

一、會費 年額 八〇〇圓 (前納)

一、會員各位の本籍、現住所、氏名、出身高校名、卒業年次、就職先を學會まで御通知下さい。

一、會員外の雜誌購入は有斐閣へお申込下さい。

昭和二十九年六月二十五日 印刷 定價 六〇圓

昭和二十九年七月一日 發行

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 74, No.1

July, 1954

- Economic Meaning of Enterprise and its Forcus Viewed from
its Economic Nature *S. Kojima*
- Monetary Postulate Reexamined *N. Kamakura*
- Birth of Industry in the Colonial Society *K. Nakanishi*
- Railroad Monopoly and Investment Banking in U. S. A.
..... *K. Echigo*
-

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)